

●環境保全エリアも整備
「玄武洞スポーツ公園」オープン(7月30日)

国土交通省の円山川緊急治水事業の一環として、円山川運動公園を移転した玄武洞スポーツ公園が完成しました。敷地面積は約9.3haで、多目的グラウンドや多目的広場、管理棟などがあります。周辺の水路や農地と連携した生態系に配慮した環境保全エリアも整備しました。



▲周辺の生態系にも配慮



▲アジア大会表彰式

●小西杏奈さんが水泳アジア大会で銀メダルを獲得
(8月22日)

4月に東京都で開催された第94回全日本水泳選手権100m背泳ぎを連覇した小西杏奈さん(下宮出身)が、8月にインドネシア・ジャカルタで開催されたアジア大会競泳女子100m背泳ぎで、銀メダルを獲得しました。本市は、スポーツ振興などの貢献をたたえる「コウノトリ賞」を贈りました。

東京2020オリンピックでの活躍が期待されます。

●兵庫県が但馬地域初となる4年制大学を
本市に設立と発表(8月23日)

2021年4月開学目標の但馬地域における専門職大学について、本市に設立すると兵庫県が発表しました。11月に策定された基本構想では、大学名称は国際観光芸術専門職大学、設置場所は旧さとう豊岡店跡地、定員は1学年80人とされています。但馬地域初の4年制大学となります。

本市は、大学用地を無償貸与する他、地域への貢献等を支援するため8億円を寄付する予定です。



▲設置が予定されている旧さとう豊岡店跡地



▲自然再生事業で整備された加陽湿地

●ドバイで2倍に認定
ラムサール条約湿地が拡張(10月23日)

アラブ首長国連邦・ドバイでラムサール条約第13回締約国会議が開催され、ラムサール条約湿地「円山川下流域・周辺水田」のエリアが拡張されました。豊岡大橋から蓼川大橋までの円山川、円山川合流点から伊豆橋までの出石川534haが新たな条約湿地として登録され、拡張後の面積は1,094haとなりました。

●東京2020オリンピック ボート競技
ドイツ代表チームの事前合宿地に決定(11月14日)

第32回オリンピック競技大会(2020/東京)に向けた、ボート競技ドイツ代表チームの事前合宿地に、本市が決定しました。ドイツは今季、ワールドカップで総合1位となり、12、16年の同大会でも金メダルを獲得した強豪チームです。事前合宿は20年7月に、城崎温泉街に宿泊し、円山川城崎漕艇場でトレーニングを行う予定です。



▲本庁舎で行われた協定式

《問合せ》秘書広報課 ☎21-9035

※QRコードから関連動画を見ることができます。

平成30年 豊岡市政10大ニュース (日付順)

8~11

市政ニュース

●女性に選ばれるまちに 女性が働きたい職場への改革スタート(4月)

「多様性を受け入れ、支え合うリベラルなまちづくり」のジェンダーギャップの解消に関する取組みをスタート。まずは職場に着目し、女性が働きたい事業所を増やすために「豊岡市ワークイノベーション戦略」などの策定に着手しました。また、保育士等の確保を推進するとともに、子育て中の女性の就労を促進するセミナーやワークショップ、相談会を開催しました。



▲子育て・お仕事大相談会

12~23

豊岡 クローズアップ



▲オーストラリアでのPR

●販路拡大 世界に羽ばたく「コウノトリ育むお米」 (5・7月)

平成27年から始まったコウノトリ育むお米の輸出。今年は5月にアラブ首長国連邦・ドバイ、7月にオーストラリアが新たな輸出先に決まりました。さらに販路を拡大するため、3月にロサンゼルスで、9月にメルボルン(オーストラリア)とニューヨーク、ロサンゼルスで、商談会への出展などを行いました。

24~29

くらしの情報

●こんにちはATR機 ありがとうSAAB機(5月6・7日)

5月7日、コウノトリ但馬空港と大阪(伊丹)空港を結ぶ路線に、ATR42-600が初就航。平成6年の開港以来、同路線を飛び続け、6日に退役したSAAB340Bと比べると座席数が増え、エンジン音が静かになるなど、客室内がより快適になりました。10月6日には新型機にコウノトリをラッピングした「コウノトリ号」が初お目見えしました。

5月20日、コウノトリ但馬空港の累計搭乗者数が60万人を突破しました。



▲初就航の旅を終えた乗客をお出迎え

30~31

保健行事



▲冷房が効いた教室で授業(豊岡南中)

●命にかかわる危険な暑さ 全市立中学校でエアコンの使用を開始(6月25日)

7月20日には7月の本市観測史上2位の38.9度、8月22日には8月の本市観測史上最高の39.1度と記録的な猛暑となった今夏、全市立中学校でエアコンの設置が完了し、使用を開始しました。2020年夏までに全市立小学校にもエアコンを設置します。

市消防本部の7月から8月までの熱中症傷病者搬送数が86人となり、記録がある平成19年度以降では過去最多となりました。

32~33

図書館・つどいの広場

●本市初の大雨特別警報 大雨により過去最多の災害対策本部を設置(7~9月)

7月から9月までに、台風や秋雨前線などの影響で、新市発足後最多の5度、災害対策本部を設置しました。中でも平成30年7月豪雨(西日本豪雨)では、6日に本市初の大雨特別警報(土砂災害)が発表され、市全域に避難勧告を発令。円山川の立野水位は排水ポンプ停止基準にあと20cmと迫り、平成16年の台風23号以降、最高値を記録しました。



▲立野大橋付近(7月7日午前7時30分)